



包装資材削減

お客様に購入していただいた商品の包装の仕方やレジ袋にも工夫をし、できるだけゴミが出ないように努めています。



包装削減の工夫

トイレットペーパーなどの大きな商品や、1個単位でお買い求めの商品には、「名入りクラフトテープ」をお印として使用することで、包装紙の削減をしています。

クラフトテープの特長

1. 主原料に、焼却時に有毒ガスを発生しないポリエチレン・クラフト紙を使用
2. 表面に人体に無害なシリコン系の処理材を使用



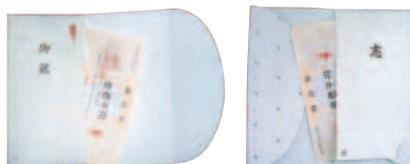
簡易包装

環境保全を目的とした「ゴミ削減」のため、お中元・お歳暮をはじめとする贈答品、商品券などの包装を簡易化しています。

贈答用包装



商品券包装



慶事用

弔事用

包装削減商品

ハンバーグなどの加工品の個包装を簡易化して提供しています。また惣菜コーナーでは、必要な分をひとつの袋にまとめてお買い求めいただくことで包装類のムダを減らし、環境負荷軽減につなげています。



容器包装リサイクル

店内に専用のリサイクルボックスを設け、牛乳パックやトレイ、ビン・アルミ缶・ペットボトルなどを回収しています。また、毎月のリサイクル実施状況をポスターにまとめて掲示しています。



TOPICS

レジ袋削減の取り組み

2001年

レジ袋各サイズの容量の再設計を行い、レジでの複数使用を減らし、削減に取り組みました。



2002年

レジ袋の再設計を全店で行いました。Lサイズの袋が使われたため、レジ袋の使用数量は横這いでしたが、1枚当たりの重量が増加する結果になりました。

2003年

お買い上げ商品の量に対して適切な数のレジ袋をお渡しするように、レジ担当者への環境教育とレジ袋の運用マニュアルの再徹底を図り、レジ袋使用量の削減に努めました。

2004年

毎月1日から5日までの期間「ノーレジ袋の日」のネームをレジ担当者が胸に付け、「ご協力ありがとうございました」のお礼の言葉を徹底しました。

レジ袋使用量・重量推移

(単位：t)

年度	1999	2000	2001	2002	2003
実績	2,278	2,507	2,265	2,403	2,329

データは、各年度ともユニー聯当年2月21日～翌年2月20日までのものです。

TOPICS

容器包装リサイクル法への対応

2000年度より、容器包装リサイクル法に基づき、財団法人容器包装リサイクル協会への委託料金を下表の通り支払いました。

容器包装リサイクル法に基づく委託金

2000年度	7,100万円
2001年度	1億2,100万円
2002年度	1億1,800万円
2003年度	1億4,900万円
2004年度	2億1,350万円